						※処理事項	第 章 漢傳日代日	華月	担 機解印	- 32	难事	75"	/	Ŧ	理者	공	早智區分
受付印命和年		月		日		項				7 /		È	去人	番号			年月日
					卢	ij	日月	一 寸	長	様		1 10			7 8 1	年	月日
所 在 地 (本市司者) 支店等の場 台注本店前 在地と等配	期付於 跨0層 は本語 a と辨記																
(ふりがな)											資本的	-	[()	十億	百万	7	, ,)
法人名	5										又 は 出 資 金 の 額 前期末現在の資本金の額及び						
(ありかな)	/127.0V		・りがな) 理 責 任者				water 10 to	ì	本準	開金の末		全算額 の	1	-1-1	-	-	100
代表者 氏名印		氏	名	70		VII.	& m-y & 1 p=14	¥	本	金		D 額	,		*		111
令和 角 角 月 日から令和 角 摘		月	H #	(co)	A JR4	康劳(1)	市町村民 要	見の予	定甲告	•			7	十億	税	額	i P
前事業年度又は前連結事業年度の法人	前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額(⑱の金額)											(1)					
予定申告税額 (①× <u>市事業年度又は前連結事業年度の月数</u>)											2	PSI			0.0		
この申告が修正申告である場合は既に納付の確定した当期分の法人税割額											3				0.0		
この申告により納付すべき法人税割額 ②一③											4	101			00		
算定期間中において事務所等を 割 額	り 算定期間中において事務所等を有していた月数												(5)				月
割 額 円 × <u>⑤</u> 12											6	十億	田ス	í f	00		
この申告により納付すべき市町村民税額 ④+⑥													7	151			00
当該市町村 名 新	当該市町村内に所在する事務所、事業所又は寮等 名														当前用	東市町村分 の税率通り いる 従	子の均等 目区分に 業者数
															1	TATA W	
合							<u></u>							(8		
前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額の明細							の申	告	の	期	間				E	•	1-1-1
(特別控除取戻税額等又は個別帰属特別控除取戻 税額等)		+40	百万	Ŧ	PI)	前事	業年度又に	は前連絡	古事業4	年度の期	明間						
課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額	9		T 1:	1)		法第	15 条 の 4	の徴	以猶予	を受け	よう	とする	5税額	+4	百7	1	P
法人税割額	100	- IU ACS					X			名	*	- 月数	従業	者数		均等	Ħ
市町村民税の特定寄附金税額控除額	10)		1								- 1	- 1/		F 10 4		453Y Y	0.0
外国関係会社等に係る理除対象所得税額等相当額 又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額	12	1.1	7 1		1.1	指場定合		_									00
外国の法人税等の額の控除額	(3)					都市の						L					00
仮装経理に基づく法人税割額の控除額	(4)	11.4	7.7			に6	4									111	00
租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	(16)				0.	申の告記					-						0.0
新付すべき法人税割額 ⑩ー⑪ー⑫ー⑬ー⑭ー⑮	(16)					すする算					- 4				H		00
⑮のうち特別控除取戻税額等又は個別帰属 特別控除取戻税額等に係る法人税割額	17												11			111 N	0.0
差引法人税割額 ⑮一⑰	(18)										4	1	1 1				0.0
						異	与税理:	F				(電)					